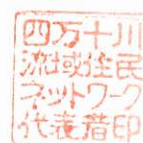


四万十川「上下流の交流」報告書



平成 19 年 3 月 10 日（土）～11 日（日）

四万十川流域住民ネットワーク



1 はじめに

この事業は「四万十川」における「上下流の子供の交流」を企画実行することにより「相互理解」と「河川愛護」の心を育てることを目的として行ったものである。

2 運営とその協力

運営主体 四万十川流域住民ネットワーク
協力 国土交通省中村河川国道事務所
梶原町
四万十市
四国電力
四国建設弘済会
四国の川を考える会

3 実施日と場所

月日 平成 19 年 3 月 10～11 日
場所 四万十市～梶原町

4 参加者

子供たち 14 名
大人たち 13 名
引 率 4 名

5 行程

3 月 10 日 (土) 移動・移動中は河川学習
交流・サッカー+水泳による交流
学習・河川学習と集団生活の学習
3 月 11 日 (日) オリエンテーリング
源流域探索
流域の学習

6 内容の報告

アンケートの集計から多くの子供は「体を動かすことが楽しい！」と集計されたが、この原因は、参加者が体育会である事と、往復のバス移動の時間が長かったことが考えられる。また実施中の感想としては「目新しい作業」に興味があったようである。今後のリーダーの工夫の必要性が感じられた。

また「山」と「川」の関連については「漠然としながらも重要性を認識していた。今後の教育の継続が求められるところである。

上下流の連携は「必要性」は認めながらも「方法」が具体的でないことが指摘されたので、今後のこの活動などの継続が必要と考えられる。

また、「梶原町」はこの交流に積極的に協力していただけたと思われる。

7 添付書類

アンケート結果
状況写真
その他関係書類

四万十川(交流塾)アンケート集計表

17名

H19.3.10~11

四万十市 + 梶原町

1 次のうち何が楽しかったですか？(いくつでもOK)

1	スポーツ交流	14名	82%
2	温水プール	13名	76%
3	オリエンテーリング(竜馬脱藩の道)	12名	71%
4	合宿	12名	71%
5	四国カルスト (スキー・ハイキング・森の学習)	6名	35%
6	川の学習 (源流の学習・山と川の学習)	7名	41%

2 山についての質問です！

1 四万十川の水はこんな山から流れてくることを

1	知っていた	7名	41%
2	知らなかった	11名	65%

2 四万十川をきれいにするためには…山が大切だと

1	知っていた	11名	65%
2	知らなかった	6名	35%

3 四万十川をきれいにするためにはどうしたらいいと思いますか？

1	山をきれいにする！	2名	12%
2	山も四万十市も両方きれいにする。	15名	88%
3	四万十市でゴミを拾う。	2名	12%
4		0名	0%

4 風車について

1	大きくてカッコ良かった！	8名	47%
2	電気を作っているのがすごかった！	5名	29%
3	中村市にもほしい！	6名	35%
4	景色がわるくなっていると思う。	0名	0%
5	ないほうがいい。	0名	0%

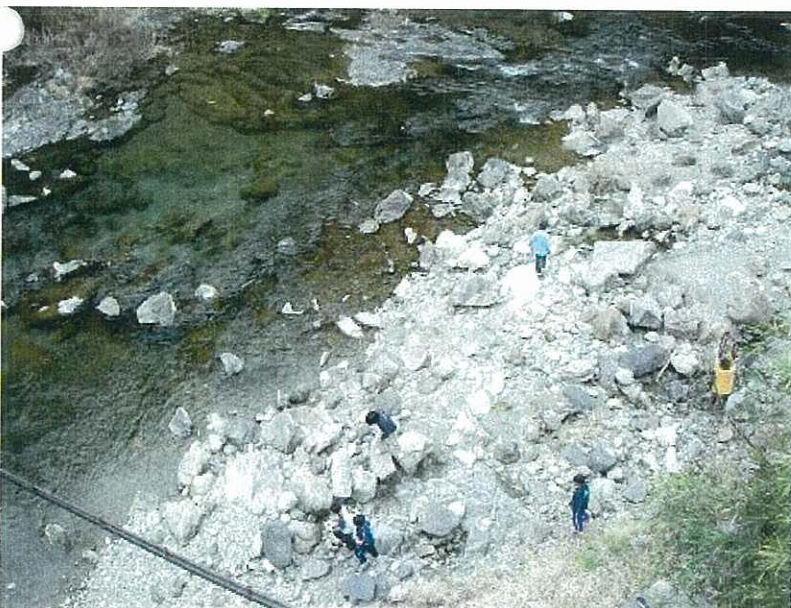
下流の河原の観察とゴミ拾い



中流の河原の観察とゴミ拾い



上流の河原の観察とゴミ拾い





3/10AM 下流の小石を源流まで持って行こう！

石拾いの合間のことです！

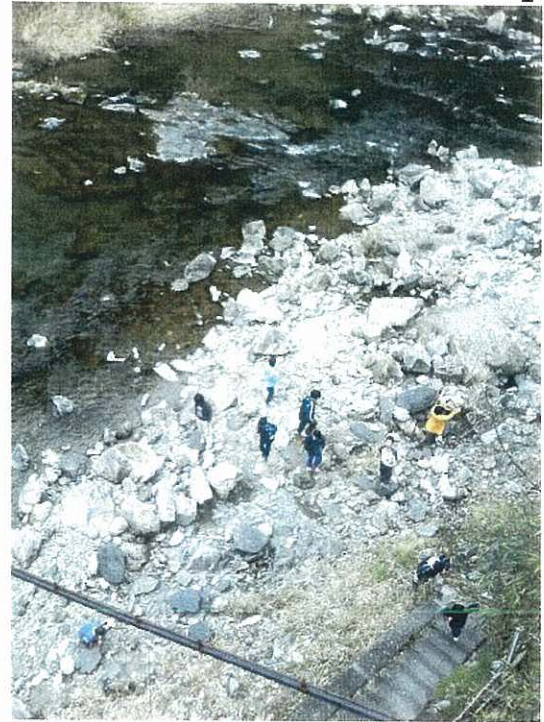


3/10昼食前

愛媛県松野町で「アカメ」に遭遇♪



松野町にて



栲原町内にて

四万十川下流の「小石」を二個拾いました！
一個は「四万十川源流」の山の中へもって行きました。

もう一個は…
休憩場所ですこの石と交換しながら「上流へ上流へ…」と
リレーしました。

だから、最後のカルストには、「中村市の石と松野町の
石」が持ち込まれました。

これは「石のリレー」という目的と
「バスに酔う子ども達」の気を逸らす目的があったのです

お陰で…バスの所要時間が倍掛かりました。

下流から上流に向かって…
石は「ゴツゴツ」河原は「狭く」そして…
川と住宅の高さが大きくなることに驚いていました。

やはり「習うより体験」が一番です！



途中「バス酔い」を防ぐ為に歩いている時の
ことでした。

こんな処で記念撮影です。
子供の数は四人！+マネキン二人♪

国道沿いにありました！
左端の子供はスタンドマイクを持っているのです！

なんでこんな物が？国道沿いに？

そう！これは「四万十川ウルトラマラソン」の
応援の為だったのです！



源流域の「栲原町」の人々と交流試合を行いました。
時間にして約「三時間」の交流でした♪

結果は「上流」が強かった！
しかし
楽しく、怪我も無く小雨の中を頑張りました。

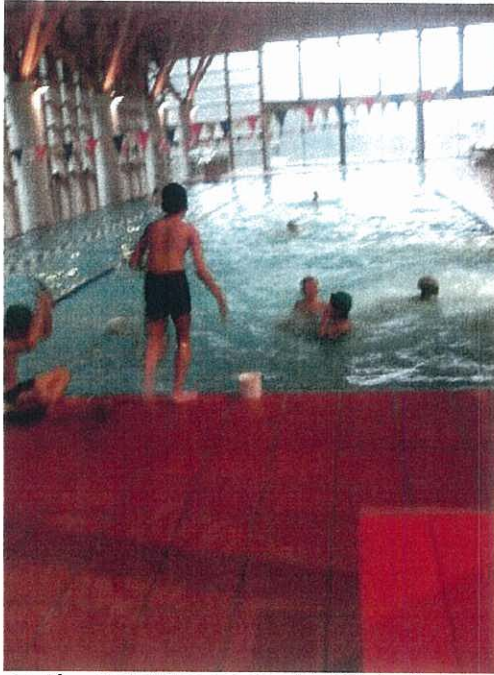
来年はもっと暖かい時期がいいなあ！と言いつつ、再会を約束して分かれました。



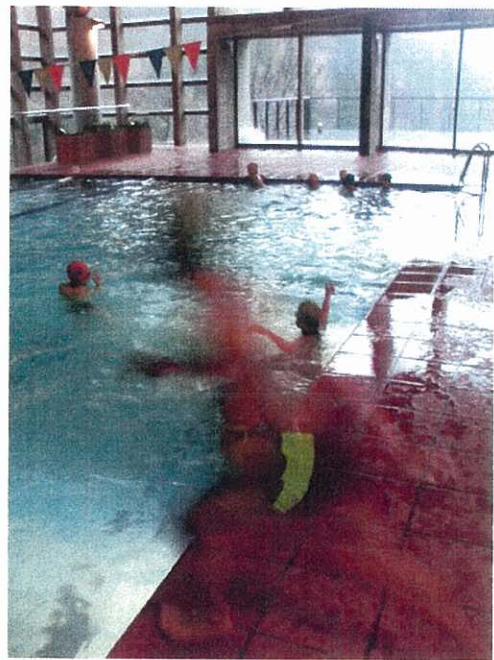
写真には写ってない応援も沢山いました。
撮影は試合の最後で
雨が降り出したので写真は「濡れた人だけ」となっていました。

場所は「栲原中学校」でした。

最後列右端が最もお世話になった
「栲原町・岩本環境課長」さんです。



スポーツ交流の二番目は「温水プール」での水泳です。
スライダープールもあり楽しく交流しました。



外は「ミズレ」になっていました。



四国カルスト「天狗高原」

暖冬でもこの寒さ！

下流の子供たちは「地理」と「気温」を
学んで帰りました。

寒さとは「気温」と「風」だとも勉強しました。

愛媛県域です！

アンケートでも判る様に
「風車」が景観上邪魔だと考える子供は居ないようです。

四国の「背骨」に立ち
前に流れたら四万十川へ流れる！
後ろに流れたら愛媛県の水になる！と教えられ
貴重な体験をしたようです。



四万十川「交流塾」(平成18年度)

時刻	3月10日〔土〕		3月11日〔日〕	
6:00				
7:00				
8:00			起床 朝食	
9:00	集合	四国電力前	オリエンテーリング	龍馬脱藩の道
10:00	休憩	バス		バス
11:00			トレッキング	
12:00	昼食	夢産地(予定)	昼食 交流会	天狗荘 (予定)
13:00		バス		バス
14:00	交流試合	雲の上サッカー場	カルスト散策	
15:00				
16:00		バス	休憩=梶原町	
17:00	温水プール		休憩=おさかな館	
18:00		バス		
19:00	夕食	「民宿・かまや」	解散	18:30帰着予定
20:00	研修			
21:00				
22:00	就寝			

民宿「かまや」 梶原町 0889-67-0866 FAX0889-67-0516
 引率=サッカー関係者2名・国土交通省2名=4名(成人男子)
 参加者=小学生14名+大学生1名 合計19名

合計16名

保険 スポーツ傷害保険の範囲で保障します。
 持参 お土産代・自らのお菓子・飲み物 サッカー・水泳用着衣
 緊急連絡先 090-3182-0718 西内
 地元連絡先 梶原町役場・岩本環境課長 090-1005-9308
 バス関係連絡先 西南交通・担当野村さん 0880-34-1266